

7/15  
福井県民

# 安保採決反対訴え

## 福井 7団体 が街頭演説

集団的自衛権行使を可能とする安全保障関連法案の採決に反対を訴える街頭演説が十四日、福井市大手三丁目で行われた。写真。宣伝カーに乗り込んだ各団体の弁士が「憲法に違反する法律は無効」などと訴えた。

「戦争する国づくり反対県連絡会」に所属する七団

体の委員長や事務局長ら七人が演説。連絡会の会員らは「大切な人を戦場に行かせない」「守ろう平和な未来を」と書かれたプラカードや旗を手に支持を求めた。

最初に演説した県労働組合総連合会の五十嵐正夫事務局長は「国民の過半数が反対している法案を強行採

決するのは絶対許せない」と語気を強め「違憲の声を上げていこう」と呼び掛けた。「戦争法案と呼ぶべき法案」「廃案にさせよう」などと主張する弁士もいた。

(中場賢一)

